

# たまりば

2011年夏号

Communication  
通信

◆ 発行日 2011年7月 ◆ 発行 特定非営利活動法人フリースペースたまりば  
〒213-0022 川崎市高津区千年435-10  
TEL 044-833-7562  
FAX 044-833-7534

<http://www.tamariba.org>  
E-mail : [freespace@tamariba.org](mailto:freespace@tamariba.org)

## 感謝感激！ たまりば 20th コンサート ～つながって、今がある～

7月2日(土)、サンピアンかわさきにて「たまりば 20th コンサート」を開催しました。

心配されていたお天気も上々で、暑い日差しの照りつける中、500人をはるかに超える方々が足を運んでくださいました。

普段「えん」で音楽講座の講師を務めてくださっているプロミュージシャンのみなさんのご協力により実現したこのコンサート、とにかく「スゴイ！」の一言でした。「川崎の歌姫」ことソプラノ歌手・桜井純恵さんが、ゲスト樺山潤一郎さんのピアノに合わせて歌う美しい曲の数々。パーカッション・B.B.モフランさんと、同じくゲストのサクソ奏者のタブー・ンゴゴさんが奏でるアフリカの伝統音楽。東日本大震災を受けお二人が作曲した「QUAKE & TSUNAMI」も披露されました。TOYO草薙さんと長岡竜介さんによる圧巻のフォルクローレ演奏の後は出演者オールスターでの夢のセッションが。その素晴らしい演奏は会場の人たちの心に響きわたりました。講座の時とはまた違った、一流ミュージシャンの本気の演奏を前に、えんのメンバーは大感動!!目を輝かせながら食い入るように舞台に集中していました。最後はロスえんイベントロスのメンバーが客席からステージに上



がり、講師の方々と夢の共演を果たしました。ふと見れば客席に「20周年おめでとう」と書かれた団扇をふって応援してくれる人も!そんな温かい雰囲気の中、会場が一体となって盛り上がったコンサートは幕を閉じたのでした。

「こんなすごい人たちに教えてもらってたんだね。今日は一生に一度の日だ!ぼくは幸せだ!」という中学生の男の子の言葉が忘れられません。

ロビーでは、今回に合わせ発刊されたたまりばの本「居場所とわたし」が並び、工房たまりばの「20周年限定手ぬぐい」(早々に完売!ありがとうございます)や作品たちの販売、日々の活動の写真展示などで賑わっていました。



また、コンサート後に行われた懇親会には、昔ながらの応援団、行政関係者、懐かしのOB、現役会員や保護者など120人もの方が駆けつけ、思い出話に花を咲かせました。

1991年に高津区諏訪の八百屋さんの二階、ちいさなアパートの二間でスタートした「たまりば」は今年でなんと20周年!笑顔と涙のちりばめられた今までの道のりには、数えきれないステキな出会いがありました。たくさんの人たちに支えられ、「つながって、今がある」、「たまりば」は感謝を胸に、これからも日々をたいせつに歩いていきます。

ありがとうございました。(ハイホー)



NPO法人  
フリースペース  
たまりば  
って...?

1991年川崎市高津区で、学校や家庭、地域に居場所を見出せない子ども・若者たちの居場所として活動をスタート。2003年にNPO法人の認証を受け、同年7月にオープンした「川崎市子ども夢パーク」内の不登校児童・生徒のための居場所「フリースペースえん」の運営を市より委託される。指定管理者制度の導入により、2006年4月から川崎市生涯学習財団と共同で夢パーク全体(フリースペースえんを含む)の管理・運営を行なっている。さまざまな活動を通じ、学校外の多様な学びと育ち、生き方を支援している。

# たまりバラエティ

## BBQ はやっぱり多摩川で！

4月29日(金・祝)恒例の「多摩川バーベキュー」を行いました。この企画は、数あるたまりばの企画の中でも、私の特にお気に入りの企画です。今年は川崎市の試みで、多摩川の土手利用が有料化され、一人500円というちょっと気持ちひるんでしまうような金額だったけど、「絶対決行！」という強い意志と心ある人たちからのカンパで、いつも通り開催することができました。たまりばの原点であるタマ・リバーのほとりで、日常来ている子どもたちも、親たちも、以前来ていた懐かしい顔ぶれも、誰かが連れてくる初めまして



の人も、たくさんの人が集まります。美味しいご飯と飲み物に囲まれつつ、それぞれに近況を話すなど、みんな笑顔で楽しい時間を過ごしました(あや)

## 春を感じて...「平センと白馬を歩く」

5月6日(金)~7日(土)に平せんオススメの早春の白馬山麓に行ってきました。1日目は、白馬五竜カタクリ苑へ。原っぱ一面の紫色のカタクリの花、ところどころうっすらと雪の残る中、キクザキイチゲの薄紫や二輪草のかれんな白い花、福寿草の黄色い花、ショウジョウバカマの赤い花。ふきのとうやつくしを摘みながら歩いていると、水たまりにはたくさんのおたまじゃくし。その後、姫川源流へ。澄んだ水が流れる湿原にはわさびやクレソンが。満開の山桜の下を歩いて青木湖のホテルへ到着すると、子どもたちは荷物を下ろしすぐにホテルの周りで鬼ごっこを始めました。2日目は、塩

の道・中綱湖への道。鳥の声を聞きながら、山菜摘みをしていると日光浴をしている蛇にも出会いました。蕨平から見た白馬三山は「わぁっ！」と歓声が出るほど本当に素晴らしく、青い空と雪をかぶった白い山々を見ながら、みんなで食べたお弁当はおいしかったなあ！平セン、また連れてってください!(たかこ)



## 青空に響く歌声 ドリシン

6月4日(日)夢パークの4大イベントの一つ、ドリームシンフォニーが行われた。小中学生のロックバンドあり、沖縄の太鼓あり。おなじみロスえんクエントロスは、今



度も新しいメンバーが増えて、ますます大所帯に。かき氷やブラジルのお菓子の出店もあり、野外コンサートの気分は一層盛りあがる。「みんなで歌おう」のコーナーでは、4月11日以降、毎月11日に被災された方たちを応援しようと、夢パークで歌っている「ふるさと」。中国のお琴の独奏で始まり、みんなで被災地を思っ歌う。そして「チェリー」「勇気100%」はノリノリで。ブラジルのダンスは、当日来たお客さんもドレスを着たり、ひげを書いたりして参加し、出演者も観客もひとつになったフィナーレ。被災地ともつながっている青空に、たくさんの歌声や楽器の音が響き渡った一日だった。(のぶこ)

## 2010年度活動報告会

6月11日(土)NPO法人フリースペースたまりば・フリースペースえんの2009年度活動報告会が行なわれました。約60人の応援会員やえん会員が出席し、映像を見ながら活動を振り返り、収支決算報告や来年度の計画について話しました。今回は、子どもたちからの「資源の無駄遣いをなくしたい」という声を受け、今までは全員に配布していた資料も希望者のみにだけ配り、スクリーンへ映しての報告会となりました。特に夏合宿の話題では、震災や原発事故を受けて「今年は、どうする?」といろいろ話した結果、例年通り八丈島キャンプを行なうことにしました。終了後は、「たまりばーる」で交流会。おいしい料理を囲みながら、子どもも大人も一緒に、賑やかに楽しい時間を過ごしました。(ダイスケ)

県教育委員会より「神奈川県公立学校教員の派遣体験研修」の受入れで三原勘太郎さん(英語教諭)が1年間「たまりば」に研修で来ています。すでに「カンちゃん」と呼ばれ、みんなと一緒に過ごしています。

『やってみよう』がいっぱいある場所です  
**川崎市子ども夢パーク**

川崎市高津区下作延5-30-1  
TEL 044-811-2001 FAX 044-850-2059  
<http://www.yumepark.net>





「えん」で行なわれている講座を紹介します

## コバッチとイタリアンパスタ講座 連続講座

子どもたちが毎月楽しみにしている講座といえば、美味しいものづくしのイタリアンパスタ講座です。講師は、銀座のイタリアンレストランで長年シェフを務めていた小林英紀さん。講座の日は、10時30分に子どもたちと一緒に食材を持ったコバッチが登場します。定番のトマトソースを作る時は、いるメンバーがすぐに台所に集まって、ニンニク、玉葱、セロリ、人参などをみじん切りして、トマトと一緒に煮込みます。煮込んでいる間に、他の具材を炒めて、最後にトマトソースの中に混ぜ合わせて出来上がり。これがとても美味しいのです。その他にも、ホワイトソースやペペロンチーノ、カルボナーラなどのパスタ、夢パーク



のカマドを使って作るピザなども大人気です。今後も、コバッチと一緒に楽しく作りながら、美味しいパスタをみんなで食べられたら嬉しいですね。(ゆうき)

小林英紀(こばやし ひでのり)

銀座のイタリアンレストランで8年勤務。美味しい物を「美味しい」と素直に言える『えん』のみんなが大好き。現在は都筑区青少年指導員の会長や「Tボール野球のつどい」副理事長などを務め、精力的に活動を行なっている。



## HAPPY えん プリデイ

今年は畑のはじっこに小さな田んぼを作りました。今のところ順調...ですが、土の下に入れたビニールシートに穴が開いているようで、午前中に水をためても夕方には水がなくなっています。田んぼというよりは、雑草の伸びた畑みたい、というわけで、水のないたんぼ、秋にはちゃんと収穫できるのでしょうか?(カン)

いま、みんなにはナイショで裏山に秘密基地を作ってます。まずはシャベルでどんどん穴を掘ろう。穴掘り係りと土出し係り、それと命令係りに係長にリーダーもいるよ。穴はみるみる大きくなり、深くなり…。そうだ、地下がある基地にしよう。屋根もつけよう。階段もね。大雨により、穴もだいぶ低くなり。そばにあったスポンジで水を吸収!! さあまた穴掘るぞ! いつ出来上がるかな。(マチコ)

キュウリをたくさんいただいた日は、午前中のうちに縦半分、横半分に切って塩をして冷蔵庫へ。暑い盛りのにえん味噌と一緒にテーブルへ。冷たくてみずみずしいキュウリは、外遊びから真っ赤な顔をして帰ってきた子どもたちの口の中へ次々に消えていきます。夏の最高のおやつです。(みよし)

## 西野のつばき



20th コンサート。子どもたちと一緒に最前列で聴いたプロの演奏は、鳥肌がたつくらいピンピンと心とからだに響いてきた。とにかくスゴイ! みんなの興奮も手に取るように伝わってくる。

とかく学校に行っていないというだけで、成長する機会が閉ざされているかのような心配と偏見の目で見られやすい子どもたち。でもこれだけの講師の方々が日常に来て、その音楽レッスンを無償で受けられるなんて、なんとぜいたくな環境だろうとつくづく思う。

毎日のおいしい昼食と音楽。言葉以外の表現手段である音楽との出会い。他人の音<sup>ひと</sup>を聴き、自分の音を重ねながらコミュニケーションを楽しむ。子どもたちが新たな楽器との出会いを通じて自信を身につけ、大きく成長していく姿を何度見たことか。ともに食事をし、音楽を奏で、「おいしい、うれしい、たのしい」でつながりあう仲間たち。学校外での豊かな育ちがここにある。

ロスえんクエントロスの子もたちとプロのミュージシャンの演奏を聴いて、涙が止まらなかったという感動の声がたくさん寄せられた。

続いて開かれた懇親会。松崎運之助さんが、たまりば 20 周年に寄せて自作の歌を披露。古くからつながりのある関係諸団体の方々からはたくさんの心温まる祝辞をいただいた。会場には県や市の教育委員会をはじめとした行政職員や医師・作家・歌手・俳優さんなど多彩な顔ぶれの方たちの顔と顔。さらに児玉ちゃん・オハル・ウサギ・カズエさんなど歴代スタッフの懐かしい顔。OB たちは親戚の寄合にでも集まってきたかのように、夢中で語り合っている。「あのときたまりばに出会っていなかったら、いまだに外には出れずにいたかも」としみじみ語る OB。閉会まじかには、花屋で働いているヨウが、自分で作った大きな花かごをもって駆けつけてくれた。

人と人が出会い、つながり、皆でつくりあげてきたこの 20 年。支えてくださった方々に感謝しつつ、新たな一歩を踏み出したい。(西野博之)



## オーガニックカフェ



TEL/FAX 044-813-5248

南武線久地駅下車徒歩2分  
川崎市多摩区宿河原6-26-24 フジビル1F

## インフォメーション

詳しくは事務局まで

### 夢パーク: 夢パまつり 2011 ~ 水あそびスペシャル~

7月18日(月・祝) 11:00~16:00(夢パは19時閉所)

夏の恒例イベント! 今年はどうな水あそびができるかな? 「レインボー商店街(飲食などの模擬店)」や飛び入り参加も大歓迎のミニステージ「登龍門」もあるよ。

20日(水)「えん」は夢パまつりの代休です

### 八丈島キャンプ

7月30日(土)~8月4日(木) 5泊6日(船中泊含む)

### フリースクール見学会

県教育委員会と連携して、幅広くフリースクール等の活動を理解してもらうため、見学会を開催します。(要予約)

8月10日(水)、8月24日(水) 10:00~12:00

### イベント出店・出演

#### フリースクール・フリースペース・フリーマーケット

9月10日(土) 桜木町・県青少年サポートプラザ(模擬店)

#### 雑居まつり

10月9日(日) 世田谷・羽根木公園(模擬店)

#### 白梅学園大学 白梅祭

10月23日(日) 小平・白梅学園大学(フォルクローレ演奏)

### 新刊『居場所とわたし』 - 子ども・親・スタッフの声

会員・OB・親むけに行なったアンケートと、その後のインタビューや投稿原稿をもとに編集部が構成しました。“We”(我々)ではなく“I”(わたし)にこだわった、「実感」の本です。<104頁、1000円>

### フリースペースって、どんなところ?

「不登校」「ひきこもり」の子ども・若者の居場所づくりについて、画像をまじえて「夢パーク・フリースペースえん」の活動紹介と質疑応答など意見交換を行ないます。

第3回 7月9日(土) 10:00~12:00

第4回 9月17日(土) 10:00~12:00

第5回 11月19日(土) 10:00~12:00

(原則として、各回とも同じ内容です)

対象 フリースペース(居場所)の活動や、不登校・ひきこもりについて関心のある方  
会場 川崎市子ども夢パーク内「多目的室」  
資料代 500円 <要予約・先着20人まで>

### 子ども・青年にかかわる人に必要な 精神医学の基礎

講師: 石川憲彦さん

(児童精神科・小児科医、林試の森クリニック院長)

### 「発達障がいの治療と その周辺領域について」

第1回 9月21日(水) 自閉性障害とアスペルガー症候群

第2回 10月12日(水) ADHDと二次障害

第3回 11月16日(水) 統合失調症という誤診と薬剤療法

会場: 川崎市生活文化会館てくのかわさき てくのホール  
時間: 18:30~20:30

参加費: 通し参加 7,500円 / 単発参加 3,000円

## ご支援いただきありがとうございます (2011.3.11~2011.6.16)

NPO法人フリースペースたまりばに、応援会員として会費を入金してくださった方、カンパをいただいた方のお名前です。(敬称略・順不同。希望されない方は掲載しておりません。なお、掲載もれなどの不備がございましたら、事務局までご連絡ください。)

渥美和紀、石橋充行・大吉、石山桂子、長敬弘、門田啓子、金子大也・麻子、木島美代子・龍次、志村礼子、菊地圭太・真由美、児島順子・満仲人、塩倉直子、毛井海渡・大智、竹内太郎、辺田待子、田老伸匡、木村陶子、金子美保、長谷川和子・新之介、中川裕子、村上信雄、飯沼光津子、西島麻由子、和田優子、小柳賢治・則子、磯上しのぶ、中村公一、山田恵理子、内川朗子、高山龍太郎、石山泰人、藤田妙子、仲田康史、柳生幸子、中沢敦子、繁田卓也、松下和夫・大介、波瀬浩子、三田恭一・知美、峰森亜希、大嶋紀成、持田和正、鹿山法子、田鎖美恵子、栗原京佑・薫音、岩出孝洋、大塚朝子、細谷加代子、吉良敦岐、伊原美枝子、平岡ユキ子、安藤明日香、矢野泉、山下晴子、高田裕子、山田利雄、川又直、鈴木祥子、塚元由美、橋本光子、野口のぶ子、井出由貴子、長谷川靖子、黒岩秩子、岡本恵子、小黒敦希、三好洋子、細田和恵、小林こはる、小野美奈、京藤裕子、隅美智子、山田悦子、長谷川啓介、茂茂、山下美智代、倉方真紀子(かおる基金へ)

## 応援会員募集中!!

フリースペースたまりばの活動のためにあなたのお力が必要です!

月払い会員、年払い会員、個人会員、団体会員など各コースあります

振込先 郵便振替口座 002002-57382 特定非営利活動法人 フリースペースたまりば

\* 郵便局の自分の口座からなら、手数料が無料で振り込めます。

他金融機関からも入金できるようになりました。口座番号は (支店名を「セ」で検索してください)

〇二九(ゼロニキュウ)店 (029) 当座 0057382

詳しくは事務局まで TEL 044-833-7562 (光富、山下)